

5 Sの習慣化戦略

ムダなモノコトを捨てる**整理**と、残して見える化する**整頓**の2Sは
 生産性を向上させ、2～3割の収益性向上効果が期待できる

最重要戦略要素

選択と集中戦略

目的は生産性の向上

1S

整理

●ムダなモノコトを捨てる決断

業務上不要なモノコトを日々速やかに廃棄処分できているか
 平積み資料の放置、職場を不法占拠する棚、保管庫など什器
 仕入材料や完成品の不良在庫処分と過剰在庫の最適化

2S

整頓

●探す行為はムダな非生産時間を悟る

業務上必要なモノコトを速やかに探し当て取り出せるか
 資料、備品、道具類は所定の場所に見える化収納されているか
 パソコンデータのフォルダー・ファイル管理はできているか

3S

清掃

●身の回り、職場はきれいになっているか

デスク周りの掃除は、毎日決まった時間にやられているか
 職場の共有スペースの清掃を行ったか、ゴミは落ちていないか
 ゴミは決められた場所に捨てているか

4S

清潔

●親近感のある身だしなみを整えているか

清潔と健康に配慮した容姿を鏡でチェックしているか
 髪、顔、口、手の平と爪が清潔に保たれているか
 業務にふさわしい服装やアクセサリに配慮しているか

5S

しつけ

●企業人としてのマナーを身につける

マナーが良好な人間関係と明るい職場環境づくりの基本
 元気な笑顔で「おはようございます」と「お先に失礼します」
 感謝の掛け声「ありがとうございます」と「どういたしまして」

組織人資質要素

職場環境良化戦術

目的は良好な人間関係